



赤穂東中学校
学校だより

校訓
遵明奉協自
法朗仕同主

若木

第 11 号
2022年 2月
編集 校長 勝谷英策

学校教育目標

「高い志を持ち、学ぶ意欲と思いやりの心が充ちる生徒の育成」
～『志』高く、行動力と、やさしさのあふれる学校をめざして～

新生徒会役員決定！

2月14日に生徒会役員選挙が行われ、新しい生徒会役員が選出されました。



生徒会長	三島 光太郎
副生徒会長	弓張 真緒、小倉 侑大
書記	本窪田 泰靖、名田 楓 香山 鳳成

実際に活動するのは新年度が始まってからですが、すでに2年生全員、新年度に向けて準備を始めています。3年生になると、受験や部活動のことに意識に向いてしまいがちですが、自分のことだけ考えて生活していても充実した1年は過ごせません。中学校最高学年として、先輩として、一人の人間として、仲間や後輩、そして家族や地域、自分の周りにいる人たちと、どんなふうに関わっていくかを考えて行動することが大切になってきます。これから卒業までの1年間は中学校3年間で最も成長する期間です。今後の活躍に期待しています。

どうやって学習するのかな？

高校時代、成績が最悪だったので、成績がトップの人はいったい「どんな勉強の仕方をしてるんだろう？」と疑問に思っていました。

そこで学年トップの友達に「どうやって勉強

してるん？」と聞いたことがあります。

その時の答えが、

「えっ？ 勉強のやり方？

そんなん中学生の間にわかるやん？」だった。

衝撃的すぎて、今でも忘れられません。

さらに、塾に行ってるかと聞いてみたら、

「塾に行くのは中学までや。高校生になって勉強の仕方を教えてもらわなできへんかったら〇〇やで！」と、ダメだしされた。

部活をしていたから塾には行ってなかったの、とりあえず面目は保てたけれど、成績を上げるためのアドバイスは得られなかった。

ただ、それから一緒に高校生活を送るうち、いろいろ考えさせられ、結果を出すコツに気付けたように思っています。

成績トップの仲間達には、それぞれに**目的**があって、それを達成するために、それぞれが**当面の目標**を持っていたのです。

彼の当時の目標は、日本で一番学べるに違いないと自分が考えている大学の医学部に進学することでした。他の仲間もそれぞれ目指すところがあり、そのために、すでに準備(学習)を始めているのでした。(高校入学前から)

彼らは「高校の先生から与えられる授業通りやっていたら、大学入試に間に合わない！」といつも言っていました。(目が点！)

そのくせ、勉強だけでなく、テレビ、映画、本など興味をもったことはかなり細かく理解していて、その辺のオタクたちより詳しく、定期考査前の部活停止期間には、「みんなで球技

大会しよう」とか、「期末対策模擬テスト」という実際のテストよりハイレベルな予想問題と必修問題をまぜこぜにした模擬テストを作って遊んだりしていました。

高校に入学して間もない頃は、彼らのことを勉強ができるすごいヤツくらいにしか思っていなかったけれど、それは表面的なところしか見てなかっただけのことでした。

【まとめ】一番大切なことは、何かを始める時には「何のため」にという目的をはっきりさせるということです。

具体的な例で説明します。

【目的】何のために

病気で苦しんでいる子供達を笑顔にしたい！



【目標】自分がやること（進学先、職業など）

- ・ 医者になって病気を治療しよう。
- ・ 製薬会社で新薬をつくろう。
- ・ 看護師になって治療の手伝いをしよう。
- ・ 建設会社に入って病院を建てる手伝いをしよう。
- ・ 救急隊員に、カウンセラーに、漫画家に、
- ・ ホスpital・クラウンに、コンピュータ技師に、
- ・ 病院の調理師に、ケーキ屋さんに、花屋さんに、
- ・ やさしいお母さんになって、など他にもある。

（何をするかは人やタイミングで変わります）

そして、病気で苦しんでいる子供達に元氣になってもらうために、笑顔になってもらうために毎日を過ごすのです。

未来の理想の生き方（目的）を決めると、それを実現している自分の姿（目標）がいろいろと出てきます。その中からやりたいことや興味のあることがいくつか決まってきた、それを実現するためには、**今、何をすることが必要なのか、実際に行動すべきことは何か**が決まってくるのです。（知識や経験＝学習）

目的は同じでも、何を実現していくのかは、人によって全然違ってくるのです。成績がトップの人たちは、別にトップになりたいと思って

いるわけではなく、自分に必要なことをしているだけだったのです。（見えるのは成績トップ）

「どうやって勉強するん？」とか、「何のために勉強するのか？」と聞いている間は、ちゃんと**自分の将来の生き方について考えていない**だけだったということでした。

そのことが良いとか悪いということではありません。高校生にもなって、自分の将来について考えていないことは残念だなと思っただけです。少しは考えたこともあるけれど、本気で取り組んでこなかったのは事実でした。自分の未来は、誰かが考えてくれると思って、甘えて生きていただけでした。

理想の生き方は、時間とともに、自分の成長とともに、どんどん変わっていきます。だから自分の人生と言っても、最初からどうなるかは、まったく予想できないのも事実です。

でも、ただなんとなく毎日を過ごすより、充実した日々が確実に増えていきます。誰かのせいにするのではなく、自分で選んだ方向に進むのです。その方がきっと幸せだと思います。

Today is the first day of the rest of your life.

（今日は、あなたの残りの人生の最初の日）

誰かのセリフで、昔、流行った言葉です。

始めて聞いたとき、感動して、今日から頑張ろう（何を？）と思ったりしました。

どんな未来が～♪

こちらを覗いているかな～♪

さあ、いつまでも待っているのはやめて、自分から覗きに行ってみませんか？

3月の行事予定

- 2日（水）生徒総会
- 9日（水）卒業式
- 11日（金）公立高校入試
東日本大震災追悼集会
- 18日（金）公立高校合格発表
- 21日（月）春分の日
- 24日（木）修了式
- 25日（金）春季休業（～4/5）
リーダー研修会